

地域とともに歩み、支えあえる公民館を目指します。地域の話題をお寄せください。

なでしこ 4 だより

令和8年度 No.1

発行 平塚市立なでしこ公民館
〒254-0825 平塚市撫子原12-54
電話:35-1254 ファクス:37-1061

ホームページ

平塚市立なでしこ公民館

検索

公民館ホームページでは、
カラー版を掲載！

令和8年度、スタート！



公民館まつり展示作品：なでしこ絵手紙サークル

公民館・福祉村などの予定カレンダー

日	曜日	スケジュール
4月		
16	木	(福)(ウ)(あ)
17	金	(福)事前利用申込開始
18	土	(福)(図)(暮)
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	(福)(パ)
23	木	(福)(ウ)(ぬ) 事前利用申込メ切
24	金	(福)
25	土	(福)(図)
26	日	
27	月	
28	火	
29	祝	
30	木	(福)(ウ)

日	曜日	スケジュール
5月		
1	金	(福)
2	土	(福)(図)
3	日	
4	祝	
5	祝	
6	祝	
7	木	(福)(ウ)(あ)
8	金	(福)(手)
9	土	(福)(編)(図)(暮)(お)
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	(福)(パ)
14	木	(福)(ウ)(ぬ)
15	金	(福)

公民館職員の交代について

第八代目公民館主事の川添義晴が異動し、第九代目公民主事として、勝山俊樹を迎えました。

また、市民窓口センターの渋谷尚子が異動し、阿部洋千を迎えました。

在任中、なでしこ地区のみなさまには大変お世話になりました。後任につきましても、前任同様よろしくお願ひいたします。

子育てサロン「あ〜んとあんと」

4月2日(木)、16日(木)

5月7日(木)

10時～11時30分

0、1、2歳児をもつパパ、ママたちの

「出会い」「和」「巣立ち」を応援します。気軽にお越しください。



(福)：福祉村開所日	10時～正午 13時～15時
(パ)：パークゴルフ開催日	10時～正午
(ぬ)：大人のぬり絵	13時～15時
(あ)：子育てサロン「あ〜んとあんと」	10時～11時30分
(ウ)：なでしこ公園ウォーキング	10時～11時
(手)：手作りサロン	13時30分～15時
(編)：編み物の会	10時～12時
(お)：おはなし会	14時～14時30分
(図)：図書ボランティア活動日	14時～16時
(暮)：こども囲碁教室	9時30分～11時30分

なでしこ公民館 など のイベント

第32回なでしこ公民館まつり たくさんのご来場ありがとうございました！



野外ステージ



展示発表



芸能発表



タマ三郎もやってきました



長谷川館長あいさつ！



地域団体による模擬店



波の泉ステージ

シニア学級 福祉村共催

みんなでうたおう 5月22日(金) 13時30分～15時00分頃

- 《対象》 なでしこ地区の60歳以上の方 20名程度
- 《会場》 なでしこ公民館 図書室
- 《申込み》 4月15日(水)9時から
電話(35-1254)か公民館窓口へ
※グループでの申し込みもOK!
- 《協力》 太田 順子 氏



子どもたちの学習応援事業 ～学習スペース開放中～

原則、毎週日曜日と水曜日のサークル利用のない時間
サークル利用が入るとご利用できないため、事前のお問い合わせを推奨します。
(なでしこ公民館 ☎ 35-1254)

こども囲碁教室

4月4日(土)、11日(土)、18日(土)
5月9日(土)、16日(土)
9時30分～11時30分

教室には小学生から中学生まで幅広い年代の子どもたちが参加しています。
初心者の方も大歓迎です。ぜひ、遊びにきてください。



おはなし会

■4月11日(土)14時～
会場:なでしこ公民館2階 和室

- おはなし「ころりんころりん すっとなん」
- 絵本「はるをつかまえた うさぎちゃん」
- 紙芝居「いたずらにんじゃをつかまえろ」
- ♪次回のおはなし会は5月9日(土)に開催します♪
- ※内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

大人も子どもも大歓迎！！

なでしこ地区の歴史風景84

『松屋筆記』に「相模国の鐘ヶ淵」という見出しで「相模国余綾郡花水川の川尻に、鐘ヶ淵とて、水底に鐘の龍頭の見ゆる淵あり、そこは廻国雑記に道興准后(どうこうじゅごう)の花水川といへる河をわたりて、咲と見えちると見ゆるや風わたる花水川の浪の白玉とよまれし所也」と書かれている(注1)。つまり、花水川の河口に鐘が沈んでいる淵(水が淀んで深くなった所)があるというのである。「鐘ヶ淵」の事項については、出典が書かれていない(注2)。

花水川に沈んでいた鐘については、河口付近に高麗寺と善福寺があるから、そのどちらかの鐘であろうか。何時頃に沈んだ鐘か書かれていない。「鐘ヶ淵伝説」(沈鐘伝説)は全国各地にある。鐘は神聖な霊物で、水界を支配する主(ぬし)と密接に関連している(注3)。

『江戸名所図会』「深栄山長昌寺」に「鐘ヶ淵」に関する記述がある。この寺の新鑄の鐘銘(しょうめい)に、以前は隅田川の近くに寺があったが、たまたま水害によって寺が流されて、鐘が川に沈没してしまった。そのところを「鐘ヶ淵」と言うのである。亀戸村普門院の鐘銘にも、同じ事が書かれていると付け加えられている(注4)。

他の説として『日本説話伝説大事典』には、川が曲がっている(曲尺<かねじゃく>に似ている)所にできる淵を「曲(かね)ヶ淵」と言った

花水川河口の「鐘ヶ淵」

と書かれていた(注5)。花水川の河口付近の流路も曲がっていた。『平塚周辺の地盤図』を見ると、花水川河口周辺には、「旧河道」の跡が残っている(注6)。これは洪水のたびに氾濫して、幾筋もの川筋が出来たものと思われる。そこに「曲ヶ淵」ができたと推測される。

「かねがぶち」とは、鐘ヶ淵伝説の「鐘ヶ淵」と川が曲がってできる「曲ヶ淵」の説がある。

(注1)『松屋筆記』は小山田与清(ともきよ)によって文化末年(1818頃)から弘化2年(1845)頃書かれた。『松屋筆記』(明治41年 国書刊行会)『松屋筆記 巻1-4』写本(国立国会図書館デジタルコレクション) 古典籍総合データベースには早稲田大学蔵自筆稿本(20冊)がある。

(注2)『国史大事典』には、小山田与清は、江戸時代後期の国学者で、群書を集めること5万巻と言われ、徳川斉昭(江戸時代末期の水戸藩主)の召しに応じて史館彰考館に出仕している。

(注3)『地名語源辞典』(昭和57年10刷)鐘ヶ淵伝説は日本全国に100ほどある。「沈鐘」と言うハウプトマンの戯曲がある。

(注4)『江戸名所図会 第3』(有朋堂文庫)有朋堂書店 昭和2年。『新編江戸志』(江戸趣味文庫;第5編)珍書刊行会 大正6年。

(注5)『日本国語大辞典』の「鐘ヶ淵」の項には、隅田川が曲流するところから「曲ヶ淵」と言うのである。

(注6)『平塚周辺の地盤図』平塚市博物館 2007



花水川鉄橋付近

中條利昭 (なでしこ地区在住)

講座のお申込みでいただいた個人情報、その事業に関する事務、連絡のみに使用します。また、講座の様子を記録した写真等は、講座の開催の記録として、公民館だよりやホームページ、その他メディアに掲載されることがありますのでご了承ください。